

一人ひとりの幸福を守り育てる「いわて県民計画(2019~2028)」

10の政策分野から今回は **健康・余暇** をPICK UP!

「チームオレンジ」とは、地域の認知症の人と家族を支えるために、認知症について勉強した認知症サポーターがチームを組んで支援を行う取り組みで、認知症の人やその家族もチームの一員として参加しています。



笑顔で活動!地域の居場所「おれんじデー」開催

認知症になっても安心して暮らせる地域づくり

県内では、2021年にいち早く「チームオレンジ矢巾」が結成され、本人・家族、医療福祉関係者、行政、ボランティア、地域の店舗などが一体となり、本人や家族が気軽に集える居場所をつくり活動を展開、現在約100名が参加しています。矢巾町地域包括支援センターの鱒沢陽香さんにお話を伺いました。

「年々仲間が増え、手ごたえを感じています。地域に理解者をさらに増やすとともに、認知症の人にもっと参加いただきたいです。認知症II支援される対象と思われるがちですが、認知症になってもできることは

DATA
矢巾町地域包括支援センター
紫波郡矢巾町又兵衛新田
5-67-1「ケアセンター南昌」内
019-611-2855



認知症地域支援推進員
鱒沢陽香さん

たくさんあります。草刈りや花植えなど、できることを一緒にやったり役割を持つことで、本人も張り合いが出てくるはず。また、県内のチームオレンジは横のつながりがあるので、互いに情報共有したり刺激しあうことで、ボランティアのモチベーションにつながっています。地域の輪がさらに広がっていくといいですね。」



いわて 県民計画 PICK UP!

9月は「認知症月間」です。県は、誰もが認知症になっても安心して暮らし続けられる地域づくりに向けて、認知症に関する正しい知識の普及啓発を図るとともに、認知症の人やその家族の支援ニーズと認知症サポーターを中心とした支援者をつなぐしくみ「チームオレンジ」の立ち上げを支援しています。

いわて県民計画についてもっと詳しく知りたい方はこちらをチェック!



チームオレンジのメンバーへ



認知症に関する相談窓口はこちら

- お住まいの市町村の地域包括支援センター
- 基幹型認知症疾患医療センター
学校法人岩手医科大学附属病院
019-652-7411
- いわて認知症電話相談
フリーダイヤル 0120-300-340



地域包括支援センター

*認知症サポーターにご興味のある方は、お住まいの市町村へお問い合わせください。